

わけあって絶滅しました。展



わけあって絶滅しました。©/©サトウマサノリ

佐川美術館では、2025年度春季展覧会として「わけあって絶滅しました。展」を開催いたします。シリーズ累計発行部数96万部を突破した『わけあって絶滅しました。』は驚きの理由で絶滅していった生き物たちが、自らその絶滅理由を語る大人気図鑑です。優しすぎて絶滅!? デコリすぎて絶滅!? まさかそんな理由で! と地球から消えていった生き物たち。絶滅した生き物の歴史を紐解けば、新たな絶滅を減らすヒントもきっと見つかるはず。迫力満点の大型標本やロボットなどを通じて、子どもはもちろん大人も学べる展覧会です。

### 展覧会実施概要

- ◆名称：「わけあって絶滅しました。展」
- ◆会期：2025年3月8日[土]～5月6日[火・休]
- ◆開館時間：午前9時30分～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)
- ◆休館日：月曜日(5/5は開館)  
3/9[日]はびわ湖マラソンで通行止めのため休館
- ◆入館料：一般¥1,300 / 高大生¥900(要学生証提示)  
中学生以下無料(要保護者同伴)  
※ 専門学校・専修学校は大学に準じる  
※ 障がい者手帳をお持ちの方(手帳をご提示ください)、付添者(1名のみ)無料

### WEB 事前予約制

ご予約時にネット決済による  
入館チケットの購入をお願いします

本イベントは  
撮影OK



[主催] 佐川美術館(公益財団法人SGH文化スポーツ振興財団)

[後援] 滋賀県、滋賀県教育委員会、守山市、守山市教育委員会

[特別協力] 一般財団法人進化生物学研究所・東京農業大学

[協力] ダイヤモンド社、東海大学自然史博物館、長崎バイオパーク、野鳥彫刻家 内山春雄、山階鳥類研究所

京都府立大学、和歌山大学、福井県立恐竜博物館、SGホールディングス株式会社、佐川急便株式会社、佐川印刷株式会社

[監修] 動物学者 今泉忠明、図鑑制作者 丸山貴史

わけあって絶滅しました。展

## わけあって絶滅しました。とは？

### 絶滅ブームの火付け役！

2018年7月に発売となった『わけあって絶滅しました。』は、「アゴが重すぎて絶滅したプラティベロドンさん」「デコリすぎて絶滅したオパビニアさん」など、驚きの理由で絶滅していった動物たちが、自らその絶滅理由を語る大人気図鑑で、発売直後から大きな話題となりました。2019年に第2弾『続 わけあって絶滅しました。』、2020年に第3弾『も〜とわけあって絶滅しました。』、そして22年夏にはシリーズ初の絵本『わけあって絶滅しましたけど、すごいんです。』も発売し、シリーズ累計発行部数96万部突破のベストセラーです。



『わけあって絶滅しました。』  
ダイヤモンド社刊  
監修 今泉忠明 / 著 丸山貴史  
絵 サトウマサノリ ウエタケヨーコ

### 展示構成

地球が誕生してから現在にいたるまで、「時代（地質年代）」ごとにたくさんの生き物が栄えては滅び、それが繰り返されてきました。本展では、古生代、中生代、新生代と時間の流れにそって展示し、それぞれの時代にどんな生き物が栄え、そして絶滅していったのか、わかるようになっています。

### 見どころ

#### 絶滅生物の骨格標本が登場！

本展では、絶滅した生き物たちの骨格標本を展示します。  
なかでも注目は、ステラーカイギュウの全身骨格標本。  
体長8m、体重8tに及んだと言われるステラーカイギュウの全身骨格は迫力満点で、当時の生き物たちの大きさを間近に体感できます。



ステラーカイギュウの全身骨格標本(レプリカ)  
所蔵：福井県立恐竜博物館

#### 五感で楽しむ！触れる展示

貴重な恐竜の大腿骨やアンモナイトの化石に触れる体験コーナーも！  
手触りや硬さ、においなど五感をフルに使って体験し、絶滅した生き物たちの生命を感じてみてください。



恐竜の大腿骨  
所蔵：(一財)進化生物学研究所

#### 書き下ろし解説も必見！

本展のために書き下ろし制作した解説パネルも多数あるので、既に本を読んだ方も楽しめる内容です。  
キャッチーな子ども向け、じっくり読める大人向け、2種類のパネルを用意しています。

わけあって絶滅しました。展

\*\*\*\*\*

## ●広報用画像について

本展のメインビジュアル画像（縦型・横型/計2種/4ページ記載）をご用意しております。

画像データをご希望の方は、同封の画像使用申込書に必要事項をご記入の上、当館までファックスまたは下記プレス担当者宛にメールでお申込ください。

当館ホームページ（<https://www.sagawa-artmuseum.or.jp/press/>）からも利用申請いただけます。

画像使用にあたり、各画像に必ず申込書記載の登録商標・著作権表記を付けてください。

また、画像のトリミング、オーバープリント、上書き、改ざんは出来ません。

画像は使用后必ず削除し、保存しないでください。

なお、メインビジュアル画像につきましては、当該展覧会の広報以外でのご使用はお断りしております。

原稿は広報担当者まで必ずお送りください。確認に日数を要するため、お早めをお願いいたします。

\*\*\*\*\*

## ◆交通のご案内：

### お車ご利用の場合

駐車場有 70 台、美術館入館者は無料

- 名神・瀬田西 IC から湖周道路経由（約 30 分）
- 名神・栗東 IC から守山栗東線経由（約 30 分）
- 名神・京都東 IC から湖西道路（真野 IC）・琵琶湖大橋経由（約 40 分）

### 鉄道ご利用の場合

- JR 琵琶湖線 守山駅から路線バス「佐川美術館」下車（約 35 分）
- JR 湖西線 堅田駅から路線バス「佐川美術館」下車（約 15 分）

### 本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人 S G H 文化スポーツ振興財団 佐川美術館

企画担当学芸員：深井 千尋（ふかい ちひろ）

[c\\_fukai001@sagawa-artmuseum.or.jp](mailto:c_fukai001@sagawa-artmuseum.or.jp)

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川 2891 TEL : 077-585-7800 / FAX : 077-585-7810

